

資料 No. 12-2019-325 / April, 2019

<19世紀、20世紀、ジェンダー>

ジェンダー: アイデンティティと社会の変化

Gender: Identity and Social Change



19世紀以降現代までの、ジェンダーの役割や関係性、表象や人々の生活がいかに変化したかを3世紀にわたる一次資料を通して提供するデータベースです。

男性、女性団体のパンフレットやスピーチなどの記録からは、ジェンダーの役割に対する社会的な期待の変化をとらえることができます。またジェンダー史における主要な人物の個人的な日記や書簡、写真やポスター、スクラップブックなどのビジュアル資料なども収録しています。資料は、アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリアの図書館から集められ、国際的な内容となっています。

【収録テーマ】

女性参政権、フェミニスト運動、男性解放運動、雇用と労働、教育、身体、品行と礼儀、家庭、政治

【収録資料のハイライト】

- ・広範なジェンダーの問題に対する陳情やロビー活動を記した男性、女性の組織や圧力団体の記録
- ・米国、英国、カナダのフェミニストのパンフレットやエフェメラ
- ・世界的な投票権獲得のための戦いや、国際的な参政権運動を記録した多くの資料
- ・男性解放運動を記録したニュースレターや集会の資料
- ・19-20世紀の男性、女性の生活を記した日記や通信
- ・19-20世紀の男性、女性向け雑誌（タイトル一例：The British Workman, The British Workwoman, The Queen: The Lady's Newspaper, The Lady's Realm）
- ・男性、女性のためのハウツー本やエチケットブック

【収録資料の形態】

- ・ニュースレター
 - ・定期刊行物
 - ・男性、女性団体の記録文書
 - ・日記
 - ・ハウツー本やエチケット本
 - ・通信
 - ・エフェメラ
 - ・パンフレット
 - ・ポスター
 - ・写真
 - ・スクラップブック
- 総資料数 2000点以上

(Adam Matthew Digital, GBR / 日本総代理店：丸善雄松堂) 《次頁に続きます》

●表示価格は概算参考価格(税抜)です。概算参考価格にはライセンス料と手数料が含まれます。掲載製品はリバースチャージ対象製品です。
●原価の改定、為替相場の変動などの理由による価格の変更や掲載タイトルの変更につきましては、予めご了承の程お願い申し上げます。
●正式なお見積りは、別途ご用命ください。

MARUZEN-YUSHODO 丸善雄松堂株式会社

学術情報ソリューション事業部 研究支援統括部 業務支援部 販促グループ <http://yushodo.maruzen.co.jp/>
〒105-0022 東京都港区海岸 1-9-18 国際浜松町ビル Tel:03-6367-6025 Fax:03-6367-6188 e-mail: kenkyushien@maruzen.co.jp

未知をひらく、
これからも。
150th
M MARUZEN

【収録文書はテーマごとに分類されています】

◆**フェミニズム**： 第一次フェミニズムは、19世紀末に女性が伝統的な性の役割に疑問を持ったことから始まりました。第二次は1960年以降に雇用や教育の権利に対象が広がりました。19-20世紀のフェミニズム運動のロビー活動や陳情を収録しています。

◆**男性解放運動**： 第二次フェミニズムに呼応して1960年代後半に現れた男性解放運動に関する資料。ニュースレターや活動団体の内部文書、議事録などを収録しています。

◆**教育**： 教育や雇用における男女の教育機会の違いに関する資料や、教育に対する男性、女性、それぞれの視点から記された資料などを収録しています。

◆**雇用と労働**： 職の平等や賃金の支払い、職場におけるジェンダーへの期待の変化に関する文書を収録しています。

◆**組織、機関、協会**： 19-20世紀の男性、女性を取り巻く団体の文書を収録。

◆**身体**： ヴィクトリア朝のヘルス・マニュアルから、人工中絶を取り巻く議論、20世紀後半のドメスティックバイオレンスや虐待、性感染症に対するパンフレットまで、男性と女性の身体を取り巻く資料を収録し、ジェンダーの役割をとりまく思想や伝統的な視点の変化を描き出します。

◆**品行と礼儀**： 19世紀半ばに中産階級に広まった、男女の規範的な行動を示したエチケットブックや、当時の家父長制的な視点が反映されている日記、家事やガーデニング、育児、ファッション等女性へのアドバイスを提供する定期刊行物などを収録しています。

◆**家事と家庭**： 19世紀の家庭内でのジェンダーの役割や社会的な期待があらわれたアドバイスブックや、女性の家庭生活が記された日記、19世紀後半のフェミニズム思想の台頭を反映した家庭におけるジェンダーの概念を見直す文献、ジェンダーと家庭内の法的問題に関する文書などが収録されています。また、20世紀の核家族化にともない、さまざまな行政やボランティア組織が家庭への福祉の改善に取り組むようになりました。全米家族計画連盟(Planned Parenthood)による性教育の促進や性的暴行に対する支援、家族計画を推進する出版物や、アルバータ州の産児保健省の報告書、婚姻や離婚、親権に関するガイド等が収録されています。

◆**性とセクシャリティ**： 時にはタブーとみなされるセックス、セクシュアリティに関する、中絶やポルノなども含む資料。組織の資料から個人の内省的な資料まで収録しています。20世紀後半以降の性に対する伝統的価値観の変化や、LGBTQの歴史をたどる資料も含まれます。

◆**政治**： 伝統的なジェンダーの役割や関係性の変化を訴えた活動、書簡や報告書のほか、人々の不満を示した風刺画等も閲覧できます。

◆**司法と裁判**： 女性の参政権や父権などに関する法案や性的平等への法的な戦いを記録しています。

◆**余暇と娯楽**： 19世紀以降の伝統的な役割の変化は、男性と女性の日常生活に大きな影響を与えました。定期刊行物や書籍、企業の記録を収録し、こうした変化をたどることを可能にしています。

◆**女性参政権**： 世界各地の参政権運動についての文書を収録。選挙活動や社会運動、活動組織や男女平等を訴えた先駆者について記録されており、国際的な参政権運動の進展をたどることができます。

【原本所蔵機関および収録コレクション一覧】

Trinity College, Cambridge ケンブリッジ大学トリニティカレッジ

19世紀の白人紳士ながら、黒人女性と結婚したアーサー・マンビーの日記を収録。彼は労働者階級の女性に関心をよせ、その日記には観察した記録や多くのスケッチが残されています。当時の男性から見た女性像を描き出す貴重資料です。

•Papers of A.J. Munby. (※ 手書き文字認証(HTR)可能。詳細は最終ページをご覧ください。)

Schlesinger Library on the History of Women in America

シュレシンジャー・アメリカ女性史図書館(ハーバード大学 ラドクリフ研究所)

同図書館の資料は、過去と現在の女性の生活と努力の記録であり、女性史研究のための優れたコレクションとして知られています。特に、女性の権利とフェミニズム、健康とセクシュアリティ、仕事と家庭生活、教育と職業、料理の歴史とエチケット、についての分野が充実しています。

また、フェミニズム運動の先駆者ベティー・フリーダンの文書には、スミス・カレッジの卒業生を含む女性へのアンケート調査資料が収録されています。数百名の女性についての、教育や性、結婚に関する個人的な情報が記されています。

- Sally Fox - Series III, IV, V, VI / •Doris Stevens - Series IV: National Woman's Party, 1916-1958 /
- Betty Friedan - Series III: Writing, 1951-1985 / •Feminist Ephemera Collection, 1930-2004 /
- Women's Suffrage Vertical Files / •Equal Rights Amendment Vertical Files /
- Claiborne Catlin Elliman papers (1914-1919) / •Margaret Foley papers (1875-1957) - Series III: Suffrage /
- Rochelle Ruthchild papers (1966-1980) - Series I / •Advice Literature /
- Diaries / •Hooker collection, 1788-1890 / •Jane Norman Smith papers, 1913-1953 /
- Hazel Hunkins Hallinan papers / •Henrietta R. Shattuck 85-M258 /
- Ellen A. Webster papers, 1863-1965 / •B. Laidlow papers / •Marguerite M. Wells papers, 1872-1959

Michigan State University Libraries ミシガン州立大学図書館

ジェンダーやラディカリズムなど様々な特別コレクションの収集で名高いミシガン州立大学より、男性運動組織「National Organization of Change of Men」の、男性運動の活動と組織を記録する世界最大級の資料コレクション「Changing Men Collection」などを収録しています。

- Changing Men Collection / •National Conference on Men and Masculinity vertical files / •Newsletters

Hagley Museum and Library ヘイグリー博物館(アメリカ・デラウェア州。デュポン社の博物館)

- Kay Brownlee papers / •Nora C. Edwards papers / •Marguerite DuPont Lee scrapbook /
- Alice Belin DuPont papers

Bryn Mawr College ブリンマー・カレッジ

女性参政権に関するエフェメラコレクションには、女性の地位と権利、教育の向上にむけての 19 世紀初頭の通信、スピーチ、報告書が収録されています。Carrie Chapman Catt、Anna Howard Shaw、Emmeline Pankhurst のような著名な女性活動家の書簡も含まれています。

- Susan Walker Fitzgerald papers / •Women's Suffrage Ephemera collection /
- Marion Edwards Park papers / •Mary Garrett family papers / •Carey Thomas Papers

The John Rylands Library, University of Manchester マンチェスター大学図書館

- Parliamentary Committee for Women's Suffrage
- Manchester Men's League for Women's Suffrage Archive
- Archive of the International Woman Suffrage Alliance

Mary Evans Picture Library, London メアリー・エヴァンス写真博物館

以下の定期刊行物を収録しています。

- The British Workwoman / •British Workman / •The Queen, The Lady's Newspaper, and Court Chronicler / •Every Woman's Encyclopaedia / •The Lady's Realm

Glenbow グレンボウ博物館(カナダ・カルガリー)

- Irma and Frances Wright fonds / •Maude and Harold Riley fonds /
- Calgary Local Council of Women fonds / •Louise Crummy McKinney fonds /
- Business and Professional Women's Club of Calgary fonds /
- Canadian Club of Calgary fonds (The Men's Canadian Club of Calgary) /
- Edwards, Gardiner family fonds / •Calgary Status of Women Action Committee fonds /
- Women of Unifarm fonds / •Dorothy Groves fonds / •Selected printed books

The University of Melbourne メルボルン大学

- Vashti Collective / •Woman's Christian Temperance Union of Victoria [Records] /
- Vera Scantlebury Brown Papers / •Poster Collection

Adam Matthew 社は、**手書き文字認識(Handwritten Text Recognition=HTR)**技術によって、手稿資料のフルテキスト検索を可能にしています。HTRとは、人工知能(AI)を用いることで、文書中の手書き文字の組み合わせを特定する機能です。本データベースでは、アーサー・マンビー (Arthur J. Munby 1828-1910)の文書資料が HTR によって検索できるようになっています。

マンビーはヴィクトリア朝期の人物で、労働者階級の女性の生活に引き付けられ、イギリスの街角で観察し、インタビュー、日記、写真アルバム、スケッチに残しました。マンビーの日記には、労働女性たちの日々の苦労、生活、感情が豊富に記されています。

マンビーの日記⇒
マンビーは、チャールズ・ディケンズ(Charles Dickens)等名士とも交友があり日記にもその名が記されている

Taffo, ms. poems of June 3.
Charles Dickens, his death, &
Teddington old Church, p. 59
R.D. Blackmore, p. 59
See end of voln

手書き文字認識(HTR)



マンビーによるイラスト

【編集委員】

- Caitriona Beaumont, London South Bank University
- Peter I. Berg, Michigan State University Libraries
- Katharine Cockin, University of Essex
- Krista Cowman, University of Lincoln
- Kathy E. Davis, VU University Amsterdam
- Paul Deslandes, The University of Vermont
- Sarah Edge, Ulster University
- Judith Kegan Gardiner, The University of Illinois at Chicago
- Alex Jones, Swansea University
- Michael Kimmel, Stony Brook University
- Clare Midgley, Sheffield Hallam University
- James Rosenheim, College of Liberal Arts, Texas A&M University
- Cara Snyder, University of Maryland



パリで印刷された働く女性のイラストより
Title Artwork of textile work
Date c.1840-1900
From : The Sally Fox collection

【価格体系】

FTE により価格が異なります。

FTE は人文社会科学系学部の学生数(学部生+院生)より算出いたします。

価格は概算参考価格(税抜)です。

FTE <5,000 (Band 0)	FTE 5,001-10,000 (Band 1)	FTE 10,001-15,000 (Band 2)	FTE 15,000< (Band 3)
お問い合わせ下さい	お問い合わせ下さい	お問い合わせ下さい	お問い合わせ下さい

- ◇ 完全買い切り・アクセスキー無し ◇ バックアップHDD提供可能(有償) ◇ 同時アクセス無制限
- ◇ 無料トライアル 受付中！(機関・個人ともに1か月間)